

コースのあらまし 八尾市内随所に残る旧跡なども訪ねつつ、萱振・八尾・久宝寺と3つの寺内町を巡る。河内山本駅から玉串川沿いの桜並木の道などを北へ向かい、第二寝屋川に行き当たる。南岸を西へ進み木村重成墓所からジグザグに南下して、環濠も残る萱振寺内町の恵光寺へ。南西方向に進み穴太神社から南進、近鉄大阪線の高架沿いを東へ。高架下を潜ってアーケードの商店街に入ると八尾寺内町。商店街をでて南下、北上、南下を繰り返しつつ慈願寺や大信寺などを経て、西へ。往時の船着場跡もある長瀬川を越え、顕証寺交差点を過ぎるとほどなく久宝寺寺内町。顕証寺や許麻神社などを経て北へ向かい、久宝寺口駅に至る。ほぼ全コースが平坦な舗装路。



このコース地図は2016年11月1日調査に基づいて作成しています。  
風水害、天変地異等によりコース変更が生じることがあります  
ので、事前にお問い合わせください。  
当コースのお問い合わせは近鉄大阪ハイキング係 ☎ (06) 6775-3566

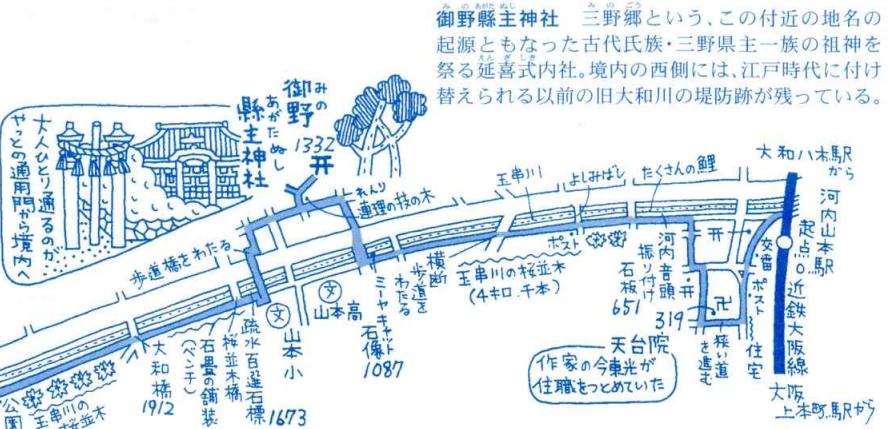


- 大阪上本町駅から河内山本駅まで約25分
- 京都駅から河内山本駅まで約1時間25分(大和西大寺駅・布施駅のりかえ)
- 近鉄名古屋駅から河内山本駅まで約2時間10分  
(大和八木駅まで特急利用、大和八木駅・河内国分駅のりかえ)

#### ハイキングのエチケット

- \*ゴミはまとめて持ち帰りましょう。
- \*山火事防止のためタバコに注意しましょう。
- \*大切な自然です。植物の採集はつつしみましょう。

きれいな思い出 きれいな自然  
ゴミやアキ缶は、持ちかれりましょう



御野縣主神社 三野郷という、この付近の地名の起源ともなった古代氏族・三野県主一族の祖神を祭る延喜式内社。境内の西側には、江戸時代に付け替えられる以前の旧大和川の堤防跡が残っている。

**恵光寺** 本願寺八世の蓮如上人の子・蓮淳の開基と伝える浄土真宗本願寺派の末寺。萱振御坊・柳の御坊とも呼ばれる萱振寺内町の中心寺院だ。建立は15世紀後半で、ほぼ同じ時期に環濠も形成されたらしい。環濠は水路幅こそ狭いものの、ほぼ四方に残っており往時を偲ばせる。文化財指定などはないが、境内の「アミダ石仏の庭」には微笑ましい小さな石仏が多数。

**大信寺** 江戸時代初め(17世紀初頭)に、東本願寺第十二世法主・教如により創建されたと伝える。八尾寺内町の中心として八尾御坊とも呼ばれている、本堂などの建物は昭和42年に何度目かの再建をされたものだが、江戸時代の享和元(1801)年刊行の『河内名所図会』には、広大な伽藍を誇る往時の大信寺の様子が描かれる。境内には、明治の一時期に置かれた河内県庁跡を示す石碑があり、大阪府指定史跡。

**許麻神社** 久宝寺寺内町の南西端に位置する。延喜式神名帳に「河内國渋川郡許麻神社」と記載される古社だが、創建は不詳。京都八坂神社の祭神・牛頭天王を祭り、江戸時代には「久宝寺の牛頭天王」と呼ばれたといふ。

新たな特典など、さらに充実!  
**近鉄あみま俱楽部**  
会員募集中!  
(年会費1,000円)  
詳しくは、駅置きのチラシをご覧ください。

- 地図内の数字は、起点からの実測距離(メートル)を表わしています。
- コース内の神社仏閣、施設等によっては、有料の個所があります。

●約12キロ[河内山本駅～恵光寺～大信寺～顕証寺～久宝寺口駅]

# 八尾市寺内町通りコース

顕証寺 萱振の恵光寺と同じく、浄土真宗本願寺派の末寺。八尾寺内町より古く、15世紀後半に形成された久宝寺寺内町の中心寺院。久宝寺御坊と呼ばれるが、蓮如がこの地へ布教の後、廃寺跡に西証寺を開き、蓮淳がそれを顕証寺とした。境内東側正面に位置する表門、北通用口にあたる長屋門、両脇築地塀や庫裏は江戸時代中期の建造で市指定の文化財。



企画・発行=近畿日本鉄道(株)  
制作・印刷=(株)アド近鉄  
イラストマップ=宮野耕治  
※無断転写禁ず。

近鉄